

平成 25 年度 日本エコレザー P R 事業委託 募集要項

1. 業務概要

(1) 目的

2009 年度より開始した、人に環境にやさしい日本エコレザーを P R し消費者への認知度を向上させる。

(2) 実施期間

契約締結日から 2014 年 3 月 31 日まで

(3) 契約限度額

950 万円 (税込)

2. 業務の内容

本業務は、雑誌とタイアップした P R イベントを行うものである。詳細は業務仕様書のとおり。なお、仕様書の内容は契約後、当連合会の了解を得て予算の範囲内で変更ができるものとする。

3. 応募に係る資格要件

本募集要項の広告日において以下の要件を満たしていること。

(1) 法人であること。

(2) P R 事業についての実施実績があること。

(3) 会社更生法 (平成 14 年法律第 154 号) に基づき更生手続きの開始申し立てをしているものでないこと、又は民事再生法 (平成 11 年法律第 225 号) に基づき再生手続きの開始申し立てをしているものでないこと。

(4) 国税及び地方税を滞納しているものでないこと。

(5) 暴力団員による不当な行為の防止に関する法律 (平成 3 年法律第 77 号) 第 3 条又は第 4 条の規定に基づき都道府県公安委員会が指定した暴力団等の構成員を役員、代理人、支配人、その他の使用人又は入札代理人として使用しているものでないこと。

(6) 国または地方公共団体等の入札参加資格停止又は回避の措置を受けている者でないこと。

4. 応募方法

(1) スケジュール

2013 年 8 月 9 日 (金) 募集告知 WEB 公募情報

2013 年 8 月 30 日 (金) 募集締切

2013 年 9 月 4 日 (水) 書面審査

2013 年 9 月 5 日 (木) 書面審査結果通知

2013 年 9 月 12 日 (木) プレゼンテーション

2013 年 9 月 13 日 (金) 選考結果通知

(2) 企画提案書の作成

別紙「日本エコレザーPR事業企画提案書作成要領」のとおり。

※企画提案書には実施体制表、業務実績及び見積書を含めてください。

(3) 企画提案書の提出

受付期間：2013年8月1日（木）～2013年8月30日（金）

（郵送の場合、当日消印有効；持ち込みの場合は17:15まで）

提出方法：持参または郵送（3部：プレゼンテーション時には追加部数あり）

提出先：一社）日本皮革産業連合会 業務第1部 事業振興課 黒谷英征

〒111-0043 東京都台東区駒形1-12-13 皮革健保会館7F

※受付期間内に全ての書類の提出がない場合は失格となる場合がある。

※企画提案は1法人につき1提案とする。

※企画提案書提出後の追加及び修正は認めない。

(4) 書面審査

企画提案者が4社以上となった場合、提出された企画提案書に基づく書面審査によりプレゼンテーションに参加する3社を選定する。

(5) プレゼンテーション

日時：2013年9月12日（木）14:00-

場所：東京都台東区駒形1-12-13 皮革健保会館 6F会議室

1法人あたり20分まで；質疑応答10分

※順番、集合時間・集合場所（控室）等は追って通知する。

(6) 企画提案に要する費用

企画提案に対する全ての費用は、応募者の負担とする。

5. 選定及び選定結果

(1) 選定

企画提案書とプレゼンテーションに基づき、当連合会担当委員会が契約相手方を選定する。

(2) 選定基準

別紙選定基準のとおり

(3) 選定結果

選定結果はすべてのプレゼンテーション参加法人に対して伝達する。

ただし、選定結果に関する問い合わせには一切応じられない。

6. その他

(1) 提出された書類の取扱

提出された書類は返却しない。また、連合会内部及び選定委員会では複写を行う。

(2) 辞退

企画提案書の提出後、辞退する場合は辞退理由等を記載した辞退届（様式自由）

を提出すること。

(3) 失格

次の各号いずれかに該当する場合、失格になる場合がある。

- ① 提出書類に不備があった場合、又は指示した事項に違反した場合。
- ② 担当委員、連合会役職員又は本事業関係者に対して本企画提案に係る不正な接触の事実が認められる場合。

(4) 著作権等

この事業によって得られる著作権その他知的財産権については、原則として委託者に帰属する。

(5) 問い合わせ先

(一社) 日本皮革産業連合会 業務振興課 黒谷英征

<e-mail:kurotani@jlia.or.jp>

TEL: 03-3847-1451

FAX:03-3847-1510

平成 25 年度 日本エコレザー PR 業務仕様書

1. 業務の概要

日本エコレザー及び同製品の認知度向上及び普及を目的とした、消費者・関係者への PR を行う。具体的には雑誌広告及びこれと連動したイベントを開催し、相乗効果を狙う。

2. 内容

1) 雑誌広告

日本エコレザー製品の PR を効果的に行える媒体を選択、複数回の広告を行い、イベントの告知及び日本エコレザーの PR を行う。

2) イベント

11 月 3 日 (祝) 「いいレザーの日」に因んだイベント (タレントを加えてのトークショーなど) を開催する。

3) プレスリリース

標記イベントに関するプレスリリースを作成、メディアに提供する。

4) 効果測定

PR 活動による番組放送や記事掲載された成果を把握するためにクリッピングを行う。

●対象：国内で放送・発行されるテレビ・新聞・雑誌等のうち、首都圏または全国展開を行っているもの。

●作成方法：番組・記事毎に次の事項を記載して作成する。

番組→局名、番組名、放送日、放送時間 (番組全体・当該企画分)、内容。

記事→媒体名、掲載日、掲載ページ、テーマ名、掲載量、発行部数

●提出方法：速報及び成果報告書による。

速報についてはメールなど簡便な方法でその都度、成果報告書には全実績を記載する。

3. 管理業務等

- ・業務遂行上必要な進行管理・連絡調整業務
- ・委託者との協議

平成 25 年度 日本エコレザーPR事業 企画提案書作成要領

1 スタイル

A 4（縦か横）（必要に応じA 3使用可；但しA 4サイズに折りたたむ事）
様式は自由としますが、10.5 p 以上のフォントで作成してください。

2 コンテンツ

企画書には実施体制表、業務実績、見積書（詳細に）を含めてください。

3 その他

補足資料として直近 3 か年分の財務諸表を 1 部ご提出ください。

※但し、WEBで公開している場合は不要です。

4 企画提案のポイント

PR コンセプトを明確にし、これに沿った効果的な広告・イベントを提示ください。

<例>ひとに地球にやさしい日本エコレザー

子供の成育には安全・安心を→ターゲットは子供のいる女性層→女性雑誌

イベントは女性に高感度のあるタレント起用…

PR イベントについては、起用するタレントや開催場所、それらの選定理由など、効果が見込まれる理由を詳しく記してください。

業務スケジュール表を提示し、無理がない進行となっているかご確認ください。

効果測定においては質及び量的に測定する方法を明確にしてください。

実施体制については各メンバーの担当及び得意分野・実績などを記載し、責任者を明確化してください。

部分再委託や外注などを予定している場合は、これも明記してください。

業務実績については、実施年度、事業名、契約相手先、契約金額、実施内容などを記してください。

費用積算はなるべく詳細にご提示ください。

業者選定基準

- 1 経営基盤関係
 - 経営基盤等資金力、経営の安定性に関して
 - 事業遂行のための経営基盤を有しているか
 - 労務管理、経理処理等事務管理能力を有しているか
- 2 実績
 - 関連する PR にて効果的な実績を有しているか
 - 本事業に必要な知見・専門知識・ノウハウを有しているか
- 3 業務執行体制と担当者の経験・能力
 - 適切な人員配置／役割分担か
 - 当連合会との連絡・調整が速やかに行える体制か
 - 実施管理者、主要スタッフの適性・実績が妥当か
- 4 事業計画について
 - 消費者に訴求し、広く PR できる話題性があるか
 - 情報収集や情報提供の方法が優れているか
 - 雑誌広告の構成についてデザイン（現時点の概要で可）、仕様、構成など読者に訴求し日本エコレザーを認知させる内容となっているか
 - 反響を計測できる具体的な方法を提示しているか
 - 提案内容に独自性や創意・工夫がみられるか
 - 内容的・費用的に実現可能なものか
 - その他（必須でないが、あれば加点の対象とする）
 - 当連合会の他の事業への相乗効果が見込まれるか
- 5 積算価格について
 - 合理的・論理的積算となっているか
 - 経済的になっているか

●選考方法

- 1) 書面審査（応募者が少ない場合は行わない場合がある）
 - 応募に係る資格要件を満たしているか契約限度額を超えていないかを確認したうえで、連合会事務局と担当委員会委員長により、提出された企画提案書を審査し、優良提案を3件選定する。
- 2) プレゼンテーション
 - ・担当委員会メンバーによる評価・採点を行い評価点の最も高い応募者から優先して契約交渉を行う。合意に至らない場合は次順位のものと同様に行う。
 - ・評価点同点の場合は委員会メンバーの多数決による。